



青 翔 新 聞

第8号

平成29年3月1日
奈良県立青翔中学校・高等学校

理数SSH部

〒639-2200 奈良県御所市525

TEL 0745-62-3951

<http://www.nps.ed.jp/seisho-hs/>

SS探究科学発表会

平成29年2月11日実施
大和高田市サザンカホールで発表

最優秀賞

今年度は同点2班受賞



「カキ炭疽病菌とイチゴ炭疽病菌に対する抗菌性物質の探索」
高2年 農本宮子
細川優太 松浦要
渡邊菜々美



「3彗星の成分の変化」
高2年 杉本眞子 山本玲美
奥本隼也 西川拓大

ご講評 奈良教育大学
元学長 長友恒人先生
奈良女子大学大学院
教授 小林毅先生
京都大学大学院
准教授 三瀬和之先生

タイ姉妹校発表

カソウ-カマラト校の「発砲複合体」
研究班と「還元波」研究班が発表



南極授業



昭和基地からの中継



第58次南極地域観測
隊に同行の本校教諭
生田依子先生との生
中継による南極授業
が行われた。

アメリカ西海岸研修

平成28年11月13日～19日実施

参加生徒の感想

最先端の科学技術に対する興味・関心と、英語によるコミュニケーション能力向上を目的で実施された。第2学年の12名が参加し、シアトル市のボーイング社工場、航空博物館、サンノゼ市のインテル社、テック博物館、ロサンゼルス市のNASAジェット推進研究所、カリフォルニア大学ロサンゼルス校・シュール・ハイスクールを訪問した。研修成果は2月11日の探究科学発表会で発表し、本校Webページで公開しています。

- NASAの研究室を見学させていただき、研究に対する関心が深まり、私もあんなに道具がそろったところでいつか研究してみたいと思いました。
- 同じ年のアメリカの学生と会話できたことはとても良い経験になった。
- 一般の観光ではとてもできない体験や勉強をさせて頂いて本当に嬉しく思っています。この経験を無駄にすることなく、僕のこれからの人生の大きな糧になるように頑張っていきたいです。



タイ研修

平成28年12月19日～25日実施

参加生徒の感想



今回の研修は、とても貴重な体験となりました。タイの生徒と交流したり、日本にはない広大な自然に接したり、本場の美味しいタイ料理を食べたりと、日本では決して体験できなかったことが目白押しの1週間となりました。タイ研修に参加し、自分に自信が持てるようになりました。本当に参加できて良かったと思います。

主な研究発表&学会発表

日本学生科学賞 奈良県審査

学校賞受賞



平成28年11月10日表彰

知事賞



「日本の桃は朝鮮半島経由でやって来た！」
高3年 田中謙志・真砂雄基
松田港・渡辺雄大
「日本のモモのルーツに迫るⅢ」
12月24日中央審査において
入選3等受賞

県教委賞



「有孔虫を用いた養浜の製作によるツバル救出とその効率性」
高3年 木根正志・岸田和樹・岸田祐季・冢瀬恵哉・辰谷優斗

商工会議所連合会長賞

「多色トランジット観測による系外惑星の半径算出」
高3年 飯田菜大・牛之濱俊希
山中夏樹・石田真幸



優秀賞



「打撃によって形成されるケイ砂層の表面模様についての研究」
高3年 木根正志
東原輝明・岸田和樹
岸田祐季・冢瀬恵哉
大野慎平・辰谷優斗
植田友也

優秀賞



佳作

「惑星大気の成分分析」

高3年 田中登梧
孤杉一磨・村上 楓
吉田 響

佳作

「タンパク質以外の不凍物質を抽出する」
高3年 平重 輝
藤木大悟・伊藤黎弥
当广怜央・名倉正騎

日本菌学会 高校生ポスター発表会

優秀ポスター賞

平成28年8月18日実施



「カキ炭疽病菌やイチゴ炭疽病菌に対する抗菌性物質の探索」
高2年 細川優太・松浦要
農本宮子・渡邊菜々美

サイエンスキャスル2016 関西大会

平成28年12月23日実施

研究奨励賞

研究奨励賞



「日本の文化が復活!?
クジラはもっと食べられる!」
高1年 福本恵汰
外山海仁・森本龍希
紙屋涼太



「少子化対策を考える」
高1年 青山怜央
西邨龍登・山本菜々美
小田彪人

京都大学への架け橋

平成28年9月25日実施



「送りバントの有効性」
高2年 菅家悠希
森川迅・原田一輝
坂本啓悟

南極北極科学コンテスト

優秀賞

平成28年11月13日実施



「南極と北極のコケと凍化植物からタンパク質以外の氷結晶阻害物質を取り出す」
高3年 伊藤黎弥・平重 輝
藤木大悟・当广怜央・名倉正騎

優秀賞



「昭和基地とその周辺の
大気中の微生物調査」

中3年 嶋野晃希・柊屋雅都

科学のワンダーランド ～科学の力で地域交流～



御所市サンダル履き物コンテスト(平成28年11月9日)にて